

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	横島体育館建設事業		所管課【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	富安 崇
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③ 人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3) 社会体育の充実		
	施策区分	(3) 社会体育施設の充実		
(市民意識調査結果) <input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画【 H19 年度予定 : 金額 300,000 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法 】			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画、玉名市公共施設適正配置計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			】 款 10 項 6 目 5 細目 2

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	昭和46年に建設された本施設は、老朽化が進み、加えて耐震安全性が確保されていない状況である。災害時の避難所としても指定されていることから、早急な安全性の確保対策を図る必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	横島体育館利用者(団体)
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	現在地に横島体育館を新築し、地域スポーツの活動拠点として整備する。同時に災害時の避難所としての設備の充実により、市民の生命を守る。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度
	【 年度】 【 年度から】 【 H26 年度～ H27 年度まで】
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	新築する横島体育館の概要 構造 鉄骨造 延床面積 1416.81㎡ 設備 アリーナ(36×28m=1008㎡)、更衣室、倉庫 会議室、駐車場 全体スケジュール H26年度 実施設計 H27年度 解体、本体工事
	事務事業を構成する細事業【15】 ① 横島体育館建設事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債			12,600	496,800	509,400
		受益者負担					
		その他					
		一般財源			992	26,378	27,370
	【16】 小計	0	0	13,592	523,178	536,770	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)				0	0	
	職人 員 の 費	職員人工数			0.06	0.06	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小計	0	0	325	325			
合計		0	0	13,917	523,503		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 横島体育館建設事業	現体育館を解体し体育館を新築する。	建設棟数	棟			0	1
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	H27実績
1 整備進捗率	解体工事着手から建設工事完了までの各年度末での進捗率	%			0	100
2					0	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	平成27年度をもって事業終了予定。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	老朽化した体育施設の建て替えにより、安心安全なスポーツ環境の提供はもとより、災害避難所としても活用できるよう整備を図る。	評価責任者 板倉 英一
------------------	--------------------------------------------------------------	----------------